

南国市長

施設等利用費請求書（償還払い用）

【令和元年10月～令和元年11月分請求用】

私は、子ども・子育て支援法第30条の11第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付について、下記の通り請求します。なお、施設等利用費は、南国市が住民基本台帳で確認すること。

1. 請求者と認定子どもが同一であること。
2. 実際に利用していること。
3. 利用料の支払い状況を把握していること。
4. 課税状況を南国市が確認していること。

領収書または提供証明書の保護者の氏名を記入し、押印してください。

1. 施設等利用給付認定保護者(請求者)

フリガナ	ナンコクタロウ	住所	南国市大桶甲2301番
氏名	南国 太郎	生年月日	昭和60年 1月 3日

申請年度の4月時点で3歳以上は「新2号」4月時点で2歳は「新3号」へチェックしてください。

2. 認定子ども（認定子どもごとに申請してください）

生年月日	氏名	施設名称	施設等利用給付認定種別
平成27年 6月 8日	南国花子	〇〇〇幼稚園	<input checked="" type="checkbox"/> 新2号 <input type="checkbox"/> 新3号

3. 請求月期間中の状況について

請求月期間中の住所	<input checked="" type="checkbox"/> 現住所のとおり	<input type="checkbox"/> 転入した
請求月期間中の在籍状況	<input checked="" type="checkbox"/> 期間中在籍	<input type="checkbox"/> 途中入園した
保育を必要とする事由（就労、妊娠、求職など）の変更の有無	<input type="checkbox"/> 有（別途届	

あてはまるところにチェックしてください

4. 在籍園の預かり保育事業の利用における施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

利用年月	在籍園の預かり保育事業				請求額 ※3 (cと月額上限額の低い方を記入)
	施設に支払った金額(a) ※1	利用日数 ※2	対象額(b) (450×利用日数)	aとbの金額の低い方を記入(c)	
令和元年 10月	11,000円	20日	9,000円	9,000円	9,000円
令和元年 11月	11,000円	18日	8,100円	8,100円	8,100円
年 月	円	日	円	円	円

提供証明書を見て記入

利用日数に450を掛けた額を記入

(c)と11,300円(新3号は16,300円)の低い方の額を記入(この金額が請求額=振込額となります)

- ※1 上記の金額は、施設等利用給付認定種別が第2号の場合は11,300円、第3号の場合は16,300円です。
- ※2 南国市が指定している施設の利用日数を記入してください。
- ※3 月額上限額は、施設等利用給付認定種別が第2号の場合は11,300円、第3号の場合は16,300円です。「c」がこれを超える場合は、それぞれの月額上限額を記入してください。

5. 償還払いの振込先を記入してください（初回または変更希望時のみ記入）

金融機関名	預金種目	普通 <input checked="" type="checkbox"/> 当座 <input type="checkbox"/>
〇〇 銀行・信用金庫	〇〇 支店	口座番号
〇〇 農協・信用組合	出張所	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
	口座名義(カタカナ)	ナンコクタロウ

請求者と口座名義が異なる振込先を指定

振込口座を記入（口座名義が請求者と異なる場合は、別に委任状が必要です）

領収書 提供証明書